



延喜式内名神大社

生島足島神社便り

第 60 号



- ごあいさつ／境内環境整備（山宮看板改修） 2
- 御旅所・山宮の神々／境内環境整備（狛犬奉納／境内石ベンチ設置） 3
- 今年のお祭り／祇園祭 4
- 今年のお祭り／神賑祭 5
- 12月～4月までの祭事・行事予定 6
- 令和六年 甲辰歳について／年末年始のご案内 7
- 縁起物の御案内／新年福ダルマ授与について／お知らせ 8



QR コード
携帯電話、スマホにて簡単に
ホームページにアクセスできます。



QR コード
「参拝の作法と参拝順序」
まいぶれ上田・東御にアクセスできます。

ごあいさつ



宮司代務者
池内 宣裕

令和五年も、残すところ後約一ヶ月となりました。氏子崇敬者の方々にお願いしましては、平素神社の神徳宣揚に御理解御協力を戴いておりますことに厚く御礼申し上げます。

本年は大陸武漢由来の新型コロナウイルス感染症が五月に5類感染症となつて以降、参拝者数が夏から秋の行



十三月の大祓い式

楽シーズンにかけて徐々にはありますがコロナ禍前に戻って参りました。しかし、寒さが増す中、インフルエンザを始め他種の



子安社例祭

ウイルスが秘かに流行し、国民の生命及び健康生活に影響を及ぼすおそれがある事態が所々で発生しています。各学校

医療機関福祉施設関係の方々には敬意を表し、さまざまな被害を受けられた方に心からお見舞いを申し上げます。

また本年は例年に無い猛暑が続いた異常気象そしてデフレスパイラル下での生活費の値上げ状況、コロナ禍に生じた社会構造 生活環境の変化等諸問題

が残された中、農業から商工各業界には日々のお務めに際し精励されていることに深甚なる思いを致す所存です。

一方では、各地域の伝統と文化の活性化促進が改めて重要視され、神社や鎮守の杜が各地域住民の心の拠り所と

して再認識されるようになりつつあると思われまふ。平和で豊かな国民の繁栄を目指してまつりごとを修める神社は、その役割として環境保全地域を繋ぐ要所ともなると存じます。当神社でも職員総代共に伝統を大切に重んじながら時代に即応した施策を講じて行く。神社の様々な活動を通じて地域への貢献を行なうて行けたらと思ひます。

四季折々に斎行される感謝と祈りのお祭りは愈々秋の祭典を迎えました。十一月は、一日に御井神事(上御井祭・下御井祭)、三日に御遷神事(諏訪様遷座祭) 御籠祭、四日に子安社例祭、二十三日は新穀感謝祭(新嘗祭)を斎行し、十二月大晦日に師走の祓(十二月の大祓式) 越年除夜祭を修めて、元旦の朝隆昌繁栄・国民の平安健康を祈る歳旦祭を迎えます。

新年令和六年は、皇紀二千六百八十四年、甲辰(きのえ) 歳 です(新年については、樋口巫女さんの本誌後編を読んでください)。

氏子崇敬者の方々には、大神様の御加護を賜わり正月迎いの準備を修め、素晴らしい新年をお迎えになりますよう心から祈念申し上げます。

境内環境整備



総務部長 島田 信夫

神社境内の環境整備について、改善場所の改修・整備を随時行っていますので一部についてご紹介いたします。

山宮看板改修

山宮社敷地内に設置されている「山宮社の由来」を明記した看板が経年劣化したためレイラインや道標を明記して下之郷自治会協力の下、再設置しました。



御旅所・山宮の神々

宮司代務者
池内宣裕

御旅所社 (おたびしよしゃ)

《御祭神》八坂刀賣命 やさかとめのみこと
建御名方富命の妃神で諏訪大社下社の神様。

《例祭日》御柱大祭宵宮祭の日

生島足島神社下宮にお祀りされる御諏訪様(建御名方富命)が、御旅所社にお入りになり、一晩お泊りになります。



御旅所社



山宮社例祭

御柱大祭本大祭の日

一夜明けた翌朝、御諏訪様は御柱と共に生島足島神社に向かって出発され、午後には大行列の中下宮にお還りになります。

神社から東へ向かい進むと、田園地帯の中に大きな鳥居(通称:大鳥居)が見えます。まさしく御柱行列が通る御柱街道に建つ鳥居です。そして、リサー

チパーク手前の坂道左に鎮座するのが御旅所社です。
御諏訪様御夫婦と御柱、更に行列一同が会する、大祭の中でも大切に重要な場所、そこが御旅所社です。

山宮社 (やまみやしゃ)

《御祭神》南方富命 みなかとみのみこと
タケミナカタノミコト。諏訪大社上社の神様。

八坂刀賣命 やさかとめのみこと

タケミナカタノミコトの妃神。諏訪大社下社の神様。

《例祭日》五月十日

リサーチパーク上田市マルチメディア情報センターの奥、御柱が伐り出される東山山中に諏訪様御夫婦の神様が鎮座されます。

東山には東信濃最大級の東山古墳群があり、御社祠に用いられている大きな平石は古墳の大石なのではないかと云われています。

また、工科短大向かいの「いにしへの丘公園」には、この地方で代表的、貴重な遺構とされる市指定史跡「他田塚古墳」があります。

山宮様のお祭りの頃から、お山ではサツキをはじめとするツツジや様々な草木の花が咲きます。青葉薫る本格的な里山の時期となります。

狛犬奉納



上田市五加の塩沢石材殿(故塩沢日吉氏)より、生前に狛犬を当神社に寄贈したいと申し出(寄贈者:長男の平田克之氏)があり、八幡社拜殿前に5月業者に依頼し建立しました。

境内石ベンチ設置



塩沢石材殿より寄贈された石材を活用し、高齢者の遊歩道散策が多くなつた事から総代で歩道沿いに休憩用のベンチを設置(三方所)しました。

今年のお祭り



権禰宜 橋詰昌徳

祇園祭

神賑行事の中止や縮小を余儀なくされてきたお祭りでありましたが、この春から感染法上の分類が五類に移行したことで、多くの地域でも本来の形に復活してきた中で当神社でも令和五年七月三十日に祇園祭を斎行した。

祇園祭とは・・・

そうは言ってもコロナウイルスがなくなった訳ではないので、人を集めることに否定的とは言わないが消極的な意見もあり、感染防止対策にも留意しなくてはならず準備の段階から新たに神職・職員・総代さん混合の催事タスクチームを作り、会議を重ね当日を迎えた。

目的は「伝統の継承と子どもたちにお祭りの提供」

今まで以上に盛り上がりのあるお祭り！を求めてふるまい屋台を設けた。新しいことを始めるにはリスクがあり、エネルギーが必要となる事を感じ

ながらも生島足島神社の変わらぬ伝統を継承する為にも変わらなければならぬ事がある信念のもと準備を進めていきました。

当日は想像を超えた人数の子どもたちが境内まで来てくれて、その笑顔を見るだけで我々にも達成感と、やってよかったな！の思いが込み上げてきた。

それよりも大きな気持ちとして「来年も今年以上に多くの参拝者の集客に努め、下之郷地区活性化の一助になるよう、継続してやらなければいけないな。」と焦っています（笑）



ふるまい屋台



大人神輿



子供神輿



ふるまい広場



大盛況なふるまい広場

中盤は上小雅楽
会・上田染谷丘
高校の演奏で若
者たちの時間。
そして終盤は、
神様や大人の
方々に楽しんで
頂けるようにプ
ロの奏者により
夕闇の中、篝火

今年の神賑祭はこれまでのお祭りとは違い、神様だけに楽しんでいただく奉納のみのお祭りではなく、年に一度のお祭りを「準備・運営する人」「奉納する人」そして「参拝する人」それぞれが、楽しめるような企画で神職・職員・総代が一丸となって一生懸命準備しました。
また、多くの方々に楽しんで頂けるように催事は休日、例祭は（秋季祭）神事のため通年通り九月一九日に斎行いたしました。



職員 荒井珠己

神賑祭



上小雅楽会



塩田東小学校

を灯して、上田女子短期大学（瀬田先生）協賛により、世界的にも有名なパントマイムの「清水きよし」と音楽の「かのうとしこ」さん、人気上昇中のミュージッククラウンの「マッシュ&Kei」さん。また、神秘的な音色で演奏する「クリスタルシンギングボール」のYUKAさんの奉納で大勢の皆さんに楽しんでいただきました。



たまおと



上田染谷丘高校



ミュージッククラウン マッシュ&ケイ



パントマイム 清水きよし

十二月～四月までの祭事・行事予定

月次祭 つきなみさい

(毎月朔日 午前九時) 一月は齋行しない

十二月

十三社例祭 じゅうさんしゃれいさい

(十二月二十五日 午前十時)

古神札(神符守札) 焼納式 こしんさ

つ(しんぷしゆきつ) しょうのうしき

(十二月中旬)

十二月の大祓式(師走の祓) じゅうに

がつのおおほらいしき(しわすのはらえ)

(十二月三十一日 午後)

越年除夜祭 えつねんじよさい

(十二月三十一日 引き続き)



古神札焼納式

一月

歳旦祭 さいたんさい

(二月一日 午前九時) 正月元旦

御門祭 みかどまつり

(二月八日 午前八時)

荒魂社例祭 あらみたましゃれいさい

(二月八日 午前九時)

御筒粥卜(占) 神事 おつがゆうら

ないしんじ

(二月十四日 夜 御籠祭後引き続き)

御筒粥卜(占) 奉土祭及曇目鳴弦並蛙

狩神事 おつがゆうら ないほうこく

さいおよびきめめいげんならびにか

わづがりしんじ

(二月十五日 午後一時) 旧成人の日



蛙狩神事

二月

節分追儺祭 せつぶんついなさい

(二月三日 午後二時)

会員年度表彰(引き続き) 鬼やらい

豆撒き(午後三時予定)

紀元(節) 祭並神位祭 併祈年祭

さげん(せつ) さいならびにしんいさい

あわせてきねんさい

(二月十一日 午前十時)

天長(節) 祭 てんちやう(せつ) さい

(二月二十三日 午前十時)

天皇誕生日



節分追儺祭

三月

神社総代就任奉告祭並委嘱書交付式

じんじやそうだいしゅうにんほうこく

さいならびにいしよくしよこうふしき

(三月上旬 午後二時)

秋葉社(講) 例祭 あきはしゃ(こう)

れいさい (三月二十六日 午後四時)

四月

御遷神事(諏訪様還座祭) おうつり

しんじ(すわさまかんださい)

(四月十八日 夕闇)

摂社諏訪神社(下宮) 例祭 せつしゃ

すわじんじや(しものみや) れいさい

(四月十九日 午前十時)

春季祭(御本社上宮) しゅんきさい

(ごほんしゃかみのみや)

(四月十九日 右例祭に引き続き)



御遷神事

初詣 縁起物のご案内

神社オリジナルの破魔矢と福柁は一部手作りで一生涯命私共で製作中です。福柁はデザインから考えて作っており毎年少しずつ違うので楽しみにしてください。多くの方が手に取っていただけるように沢山の縁起物をご用意しておりますが、数に限りがありますのでお早めにお越しください。

他にも正月からリニューアルする授与品・新規授与品が沢山あります。まずはリニューアルする授与品は合格守・勝守・厄除守・交通安全守(小)です。それぞれ今までは違う雰囲気のお守りになっております。



続いて新規授与品は、三つあります。一つ目は、レース守ですが、今年のお正月に干支の刺繍を編まれているレース守を数量限定で頒布したところ、おかげさまで非常に多くの方々に求めいただきました、三日まで終了しました。来年は干支のレース守はもち

ろん新たに神社オリジナルデザインのレース守も頒布する事になりました。とてもお洒落なデザインで仕上がりましたので、お持ちいただけるだけで、気分が上がるのではないのでしょうか。紐の色は複数色をご用意があり、紐の色が違っても雰囲気が変わります。

二つ目は、健康守です。巾着袋の御守でとても可愛らしく、表面には「生きて足りて」と書いてあり、当社固有の「完全オリジナルの御守」となっています。

三つ目は、生島足島神社の紙札の種類が増えました。今までは一種類だけでしたが、令和六年をより一層飛躍の年にしたい方へ向けてひと回り大きいサイズのものをご用意いたしました。



お正月期間として新年十五日までたくさんの方々の縁起物をご用意しておりますので、多くの方々のご参拝を、心よりお待ちしております。良いお年をお迎えください。

新年福ダルマ 授与について

生島足島神社の新年福ダルマは、一般の販売店のダルマと異なり、ご祈祷・お祓いして、御神札・福章と合わせて授与致します。

取扱時間

- 元旦～八日 午後五時頃～
- 朝八時～
- 九日～十五日 午後五時頃～
- 朝八時半～

(注意：終了時間は天候等状況により異なりますので午前中の参拝をお勧めいたします)



生島の杜 そば処

生島の杜は、年末の厄払い・年始の厄除け後のひと時を、心からのオモテナシで、ゆっくりお食事ができるよう努めて、皆さんのご来店をお待ちしております。

そば処 生島の杜 03-88-8867



コピー 1月31日まで 無料券

- コピーは無効
- 12月30日～1月8日は使用できません

写真室からのお知らせ

写真室では成人式のお写真・振袖レンタルをお受けしております。お早めのご予約をお勧めいたします。また、卒業式の着物・袴のレンタルもございます。節目の記念はぜひ、お写真を残しましょう。



夢うさぎ写真室 03-2201-8627